

重要情報シート（個別商品編） **アクティブ運用型 ETF** 回答例

以下は、重要情報シート（個別商品編）の「質問例」に対する回答例です。実際の回答はお客さまごと、商品ごとに大きく異なることがあります。

商品等の内容		
1	あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社では、お客さまの知識・経験、財産・資産の状況等を踏まえお客さまへのコンサルティングの結果、お客さまにふさわしいと判断した商品をご提案しています。</li> <li>・ アクティブ運用型 ETF の「重要情報シート」の「商品組成に携わる事業者が想定する購入層」をご覧ください、お客さまの投資目的やニーズに合致しているかをご確認ください。</li> <li>・ アクティブ運用型 ETF とは、株価指数など特定の指標に連動した投資成果を目指す ETF（指標連動型 ETF）とは異なり、連動対象となる指標が存在しない ETF です。連動対象となる指標が存在しないことで、組成会社（以下、運用会社という。）において相場の状況等に応じた柔軟な運用が可能となる一方で、リターンを狙った積極運用の結果、相場全体の変動からでは説明できない値動きをしたり、投資成果がベンチマークを下回ったりする可能性もあります。アクティブ運用型 ETF 等を投資対象とする際には、運用方針の概要や投資リスクを銘柄ごとに十分に認識することが重要です。</li> </ul>
2	この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マーケットの変化等を踏まえ、適宜、訪問・電話によるアフターフォローを実施しています。また、当社ネット倶楽部の口座管理画面にて、保有中や売却した商品の取引情報を確認することができます。</li> <li>・ アクティブ運用型 ETF の運用状況や相場急変時の臨時レポートは、各運用会社等のウェブサイトをご参照ください。</li> </ul>
3	この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクティブ運用型 ETF への投資では、個別銘柄に投資をするより分散効果によりリスク低減が図れます。また、取引所の取引時間内ならいつでも、何度でも売買ができます。</li> <li>・ デメリットとしては、上場廃止になる可能性があることです。上場廃止が決定すると整理銘柄になり、一定期間は売買が可能ですが、買い手がなければ売買が成立しないこともあります。</li> </ul>

4	<p>この商品の運用手法によってあげられる収益（ベンチマーク（投資信託の運用にあたっての指標）を上回ること又は下回ること）に関して、組成会社（運用会社）から、当該収益に関する評価や市場環境の見通し、これらを踏まえた今後の展望等が示されているのであれば、その内容を説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクティブ運用型 ETF の運用会社は、前月における運用実績に関する情報（月次レポート）を投資者に提供することが義務付けられています。</li> <li>・ 月次レポート内に左記項目が記載されていることがございますので、各運用会社のウェブサイトまたは東京証券取引所のウェブサイトをご確認ください。</li> <li>・ なお、上場後初回の月次レポートについては、上場日を含む月及び上場日の翌月における運用実績に関する情報が翌々月に提供されます。</li> </ul>
---	---	--

### リスクと運用実績

5	<p>上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用会社のウェブサイトより、「アクティブ運用型 ETF の商品特性及び管理会社の運用体制等に関する報告書」に記載の「投資リスク」の箇所よりご確認ください。</li> </ul>
6	<p>相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクティブ運用型 ETF に、相対的にリスクの低い類似商品はありません。</li> </ul>

### 費用

7	<p>私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクティブ運用型 ETF のお取引については売買手数料がかかります。売買手数料については下記 URL の国内株式委託手数料からお客様の取引コース、取引チャネルに応じた料率をご確認ください。 (<a href="https://www.mizuho-sc.com/service/fee/index.html">https://www.mizuho-sc.com/service/fee/index.html</a>)</li> <li>・ また、アクティブ運用型 ETF を保有している期間中は、間接的にご負担いただく費用として、信託報酬が日々の基準価額から差し引かれます。</li> </ul>
8	<p>費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「アクティブ運用型 ETF の商品特性及び管理会社の運用体制等に関する報告書」に記載の「管理会社の運用実績」において、類似の投資信託財産等の記載がある場合、類似する金融商品が存在する可能性があります。費用は類似する金融商品の形態や、金融事業者が設定する手数料率等によって異なります。</li> </ul>

## 換金の条件

9	私がこの商品を換金するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 換金に際する売買手数料については、下記 URL の国内株式委託手数料からお客様の取引コース、取引チャネルに応じた料率をご確認ください。 (<a href="https://www.mizuho-sc.com/service/fee/index.html">https://www.mizuho-sc.com/service/fee/index.html</a>)</li><li>・ 市場の流動性低下によりお客さまが希望するタイミングで売買ができない場合もあります。</li></ul>
---	--	---

## 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

10	あなたの会社が高得手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 当社の業績評価上、特定の ETF の販売を高く評価するような取り組みはございません。お客さまとの間の利益相反の可能性についてはコンプライアンス部門にて適切に管理を行っています。</li></ul>
----	---	--

(2023年9月)